

埼玉県議会議員

# 見退とおる

新しい「つながり」、始める

令和5(2023)年 県議会9月定例会報告

発 行

埼玉県議会 自由民主党議員団 〒330-9301

埼玉県さいたま市浦和区高砂3-15-1 **四**048-822-1960



県議会9月定例会報告

福正予算 165億1,057万9千円

コロナ支援継続・重要公共事業の追加・ eスポーツ普及へ

県議会9月定例会は9月22日から10月13日にかけて開催され、一般会計 補正予算【第2号】165億1,057万9千円の計上等を議決しました。

補正予算の主な内容は、高齢者・障害者施設等における新型コロナウイルス感染症対策の支援継続のための予算として69億4,946万6千円、重要な公共事業の追加予算として21億6,345万3千円、企業版ふるさと納税を活用したeスポーツの普及・裾野拡大のためのイベント開催に要する予算として1,062万9千円など、当面対応すべき事業に対する補正予算が盛り込まれました。



#### 自民党県議団の提言が一歩実現

# 子ども医療費の助成拡大へ

小学3年の通院、中学3年の入院まで

県議会9月定例会で知事は子ども医療費助成の対象を来年度から「小学3年生までの通院、中学3年生までの入院」に拡大する方針を表明しました。自民県議の一般質問に対する答弁で示したものです。

現在、県の助成は未就学児まで、小学生以上については各市町村に

よる取り組みに任されており、私たち自民党県 議団は助成の拡充に向け取り組んでまいりました。今回の知事による拡充方針の表明は、私 たちの提言が一歩実現したことになります。引 き続き、まずは中学校卒業までの通院への助 成実現に向けて取り組んでまいります。



企業版ふるさと納税を活用したeスポーツイベント の開催 1,062万9千円

#### 概要

企業版ふるさと納税

eスポーツの普及・裾野拡大に向け、その地域活性化など 多彩な可能性を実証するため、2つのイベントを開催

#### (1) 普及イベント

>対 象:誰もが参加可能(参加無料)

▶内容:・プロ選手エキシビションマッチ

・ビギナー向け体験会

・プロ選手との交流会 等



(2) トレーニングキャンプ

▶対 象:高校生(公募25名程)

▶内 容:・プロチームによる指導 (操作技術、戦術等)

- ・メンタル、食事等指導
- ·学校関係者、

県内企業の見学受入れ 等



# 県全域で約59万人が参加し大成功!!

シェイクアウト埼玉へのご参加、ありがとうございました。

■実施日: 令和5年9月1日 11時58分~ ■参加人数: 594,476人

関東大震災から100年を契機に、県議会が中心となって県内一斉防災訓練を働きかけることで、県民をはじめ県内在勤・在学の方の「自助」「共助」の意識向上をめざし、シェイクアウト埼玉(埼玉県内一斉防災訓練)を実施させていただきました。 狭山市、狭山市議会はじめ多くの皆さまにご参加いただき、ありがとうございました。







### 新型コロナ感染増加を受け県からのお願いです。

## 県民の皆様へ

#### イベント(学校の文化祭など)で新型コロナの感染が増えています!

- ☑体調不良者のイベント参加による感染 ☑受付付近など人が滞留する場所での感染
- ▽暗幕の使用などによる換気が十分でない室内での感染など

#### 体調不安や発熱などの症状がある場合は外出を控えましょう

- ▶外出を控え安静にし、体調悪化時は診療・検査医療機関を受診しましょう
- ▶受診に迷ったときは、埼玉県コロナ総合相談センター(0570-783-770)にお電話を

#### 基本的な感染防止対策の継続を

- ▶換気、手洗いや手指消毒など、人が多く集まるイベントでも基本的な感染防止対策を継続しましょう
- ▶医療機関受診時や高齢者施設訪問時など、重症化リスク高い方と会うときはマスクを着用しましょう。

#### 重症化予防のためワクチン接種の検討を

- ▶9月20日から、全年代を対象とした「令和5年秋開始接種」がスタートします
- ▶特に重症化リスクの高い高齢者や基礎疾患のある方には、接種が推奨されています

#### 令和5年秋開始接種について

9月20日~令和6年3月31日(予定) 期 間

対 象

初回接種を終了した、

生後6か月以上のすべての方

使用 ワクチン

オミクロン株(XBB.1.5)対応1価ワクチン

その他

加接種を受けた方も、接種可能

図前回接種から3か月以上の間隔をあける必要あり

#### ■初回接種について

- □ 生後6か月以上で今まで未接種の方も、引き続き接種可能
- □ 図初回接種でも、9月20日以降から新たなXBB対応ワクチンで の接種が開始

#### ~「埼玉県副反応専門相談窓口」の案内~

ワクチン接種後、副反応等が見られる場合に看護師等へご相談 することができます

**( ) 0570-033-226** (365日24時間対応)

#### 接種は引き続き「無料」です

重症化リスクの高い高齢者や基礎疾患のある方には、接種が推奨されています~

#### ワクチンバスによる高齢者施設等への出張接種

医師・看護師・事務スタッフがチームで施設に 赴き、新型コロナワクチンの出張接種を実施

- ◆高齢者など重症化リスクの高い方への接種
  - ▶新型コロナによる 重症者の発生を防ぐ

②接種対象者

③申込み方法

④使用ワクチン等

**◆県内**高齢者施設 •

障害者施設の入所者

◆上記施設の従事者



STEP2

STEPI HPで事業概要や留意事項等を確認 出動希望日の2週間前までに県に申請書を

提出(出動は10/1~)

STEP3 希望を基に日程・時間を個別に調整

1施設当たり

埼玉県 ワクチンバス 検索

◆オミクロン株 (XBB 1.5)対応

1価ワクチン(モデルナ社)

◆接種費用・出張費用ともに 無料











下水処理施設の視察

